

【資料 1】

□第 1 回協議会の振り返り

□沼津市自転車活用推進計画素案 について

- ・実施施策について
- ・計画期間および指標について
- ・計画の推進体制について

□今後のスケジュールについて

◎ 本日の内容



第1回協議会でのご意見

指摘事項	委員名	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車をより身近に感じてもらえるよう、休日に家族で乗る、休日に自分の健康管理のためにという部分のアプローチが必要ではないか。 ・親子で一緒に自転車に乗って交通ルール・マナーを子供に教えるという環境があれば、交通ルールを守るという認識が深まるのではないか。 	<p>椿委員</p>	<p>P2 ・ターゲットに「子育て世代」を追加し、施策案に反映</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針「行きたいまち、住みたいまち」について、市民が住みやすく、安全で、ファミリーで楽しめるという視点を考慮すると、住みやすいという視点が先に来るべきではないか。 	<p>栗原委員</p>	<p>P2,3 ・計画の基本方針を「住みたいまち、行きたいまち」に修正</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな施策の展開を図っていく中で、自転車を好きになるという雰囲気醸成されるのではないか。 	<p>中川委員</p>	<p>P3 各目標を達成することにより、自転車文化が醸成されることを明記</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・沼津駅前にシェアサイクルポートが設置されれば、賑わいの創出に寄与するのではないか。 	<p>稲葉委員</p>	<p>P5 新たにシェアサイクルポートを沼津駅周辺に増設し、PRを実施</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・観光面では、今後どういったターゲットに来てもらうことを想定しているのか。サイクリストなのか、一般の観光客が気軽に移動しやすい環境を作るという方向に行くのか。それによってアンケートの対象者も変わってくるのではないか。 	<p>清水委員</p>	<p>サイクリストと観光客の両方をターゲットとし、施策案に反映</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の交通安全教育の機会と実際の状況がリンクしていないと感じる。 	<p>中川委員</p>	<p>アンケート結果をもとに、施策案に反映</p>



<第5次沼津市総合計画における将来都市像>

上位計画で
市が目指す
将来都市像



人・まち・自然が調和し、躍動するまち ～誇り高い沼津を目指して～

<将来都市像の実現に向けて自転車が担うキーワード>

- 人・まち・自然が調和するまち

元気でいきいきと行動するまち

徒歩やスローモビリティで回遊・楽しめるまち

- 躍動するまち

若者から高齢者まで、便利で快適なまち

本市ならではの魅力を活かした人が集い楽しむまち

中でも特に注力するターゲット

① 学生

<ターゲット>

⇒市内には13校の高校があり、自転車を利用して通学している高校生が多い。高校生等の学生の主たる移動手段は、自転車となっており、事故も多いことから、安全で安心して利用できる環境が必要。

② 近距離ドライバー

<ターゲット>

⇒特に30代～50代では、自動車での通勤者の割合が高い。また、自動車分担率は業務、私用、通勤で特に高い傾向にある。従業者密度は、沼津駅の3km圏内で集中しており、商業施設・公共施設等も平坦な市街地にある。健康でいきいきと暮らすためにも、日頃からの運動不足解消への取組が必要。このことにより、過度に自動車に依存しないまちづくりが推進される。

③ 子育て世代

<ターゲット>

⇒日常の中で家族が一緒になって自転車を楽しみながら、健康管理をしつつ、正しい知識を子供に提供することで、健康増進や、安全・安心を確保できる環境が必要。

④ 観光客・サイクリスト

<ターゲット>

⇒地域資源を活用したコンテンツの磨き上げやおもてなしの環境づくりとともに、それらをサイクリスト等に届ける情報発信が必要。

本計画の基本方針

「住みたいまち、行きたいまち。」
～自転車利用環境の向上により、選ばれるまちへ～



沼津市自転車活用推進計画の骨子

計画の目的

・沼津市の特性や現状・課題、市民からの意見を踏まえ、関係機関や庁内での横断的な連携・取組みを効率的・効果的に進め、**自転車施策の総合的な展開を図っていく**ことを目的とする。

位置付け

・本計画を市の**自転車に関する最上位計画**と位置づけるとともに、自転車を公共交通と共存・共栄する移動手段として適切な連携を図る。

計画区域

・沼津市全域(地域の生活圏、広域観光圏を考慮)

基本方針

「住みたいまち、行きたいまち。」 ～自転車利用環境の向上により、選ばれるまちへ～

計画期間

・令和3年度～令和12年度

現状・課題と対応の方向性

課題	対応の方向性	ターゲット			
		学生	近距離ドライバー	子育て世代	観光客・サイクリスト
(1)自転車の安全性確保	○自転車関連事故の削減のための自転車通行空間の整備 ○自転車ルール・マナーの周知の徹底	○ ○	○ ○	○ ○	○
(2)自動車への過度な依存の低減	○鉄道や路線バスなどの公共交通と連携した取組みによる利便性の向上 ○駐輪環境の充実 ○ヒト中心のまちづくりによる自転車に乗る楽しさの発見		○	○	
(3)健康の増進	○日常生活における自転車利用の動機付けときっかけづくり		○	○	
(4)交流人口の拡大	○サイクリストの受入環境の整備 ○地域資源を活用した仕掛けづくり				○

目標と実施施策(案)
自転車の文化の醸成へ

目標1

自転車利用環境の充実による 安全性確保

- 安全・快適に正しく自転車を利用できる自転車通行空間の整備推進
- 誰もがルールを守り、周りへの配慮ができる意識の醸成
- 自転車ルール・マナーの周知を徹底

目標2

移動の利便性向上による 自動車への過度な依存の低減

- 路線バスなどの公共交通と連携した取組み
- 駐輪環境の充実
- ヒト中心のまちづくりと連動した取組みで自転車の利便性向上

目標3

自転車の活用による 健康の増進

- 市民や市内で働く方々の、健康に対する意識を醸成
- 日常生活の中で積極的に自転車を活用する動機付けときっかけづくり

目標4

サイクルツーリズムの推進による 交流人口の拡大

- 市内の豊富な地域資源や広域サイクルルートを活用した交流人口の拡大
- 誰でも手軽にサイクリングを楽しめる魅力的なサイクリング受入環境を構築



4つの目標を達成することにより、自転車文化が醸成されます

計画目標 1

自転車利用環境の充実による
安全性確保

計画目標 2

移動の利便性向上による
自動車への過度な依存の低減

計画目標 3

自転車の活用による
健康の増進

計画目標 4

サイクルツーリズム推進による
交流人口の拡大

自転車文化の醸成

自転車文化とは、日常の移動の中で、自転車が交通手段のひとつとして利用され、溶け込んでおり、安全に楽しく利用できること。
加えて、自転車を安全に利用することについて、多面的に理解されていること。



駅周辺へのシェアサイクルの増設について

10月1日から沼津駅周辺にシェアサイクルステーションを新たに2箇所設置

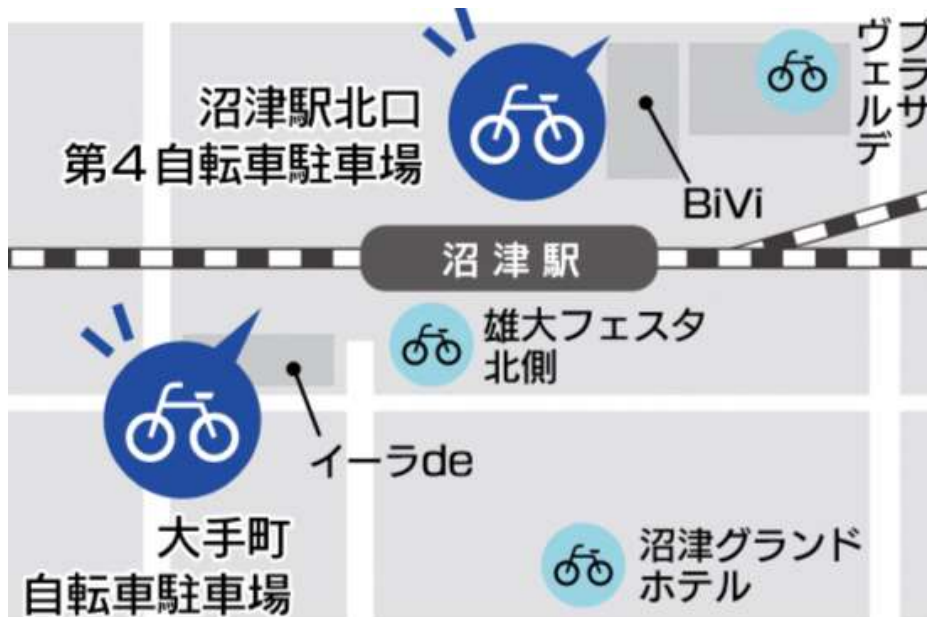
【広報ぬまづ R 2/10/1号】

【シェアサイクルのステーション】

沼津駅周辺に、新たに追加した2箇所を加え、市内では沼津港・沼津御用邸記念公園・淡島マリパーク・ららぽーと沼津・沼津リバーサイドホテル・沼津グランドホテルなど、合計11カ所のステーションでシェアサイクルを利用することが可能となりました

【回遊ネットワークの強化】

中心市街地と周辺の地域資源を結ぶネットワークの充実を図るため、シェアサイクルの活用など、官民が連携することで多様な交通手段による回遊ネットワークの強化を検討していきます



information
お知らせ

新たに
自転車で乗ってぐるっとお出かけ！
まちなかにシェアサイクルステーションを設置します



市では、まちの顔である中心市街地に人が集まり、楽しく快適に過ごせる空間となるよう検討を進めています。また、中心市街地と周辺の地域資源を結ぶネットワークの充実を図るため官民の連携によるシェアサイクルの活用など、多様な交通手段による回遊ネットワークの強化について検討しています。
こうした取り組みの一環として、10月1日(休)から新たなシェアサイクルのステーションを沼津駅周辺に2カ所追加し、利用状況や移動実態などについて検証します。

シェアサイクルを楽しもう！

シェアサイクルとは、自転車を好きなタイミングで、好きな時間に使うことのできるサービスです。従来のレンタサイクルと違い、シェアサイクルでは複数の専用ステーションで乗り降りが可能です。

新たに設置するステーションについて

市では、加和太建設機が運営する「ハレノヒサイクル」と連携し、沼津駅南口の大手町自転車駐車場と沼津駅北口の第4自転車駐車場にステーションを追加します。
新たに追加する2カ所を含め、市内では沼津港・沼津御用邸記念公園・淡島マリパーク・ららぽーと沼津・沼津リバーサイドホテル・沼津グランドホテルなど11カ所のステーションでシェアサイクルを利用することができます。

- 期 間 10月1日(休)～令和3年3月31日(休)
- 設置場所 大手町自転車駐車場、沼津駅北口第4自転車駐車場
- 設置台数 各2台
- 利用料 15分あたり100円または12時間あたり1,500円(利用には無料会員登録が必要)



沼津港のステーション
◎加和太建設機 ☎055-987-5541

